

平成18年3月期 第3四半期(9ヶ月累計)財務・業績の概況(連結)

平成18年 1月 26日

上場会社名 富士電機ホールディングス株式会社
 コード番号 6504 (URL <http://www.fujielectric.co.jp>)

上場取引所 東 大 名 福
 本社所在都道府県 東京都

代表者 役職・氏名 取締役社長 沢 邦彦
 問合せ責任者 役職・氏名 財務部長 松本 淳一

TEL (03) 5435-7232

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 (固定資産の減価償却の方法や法人税等の計上基準などについて一部簡便的な方法を採用しております。)
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (固定資産の減損に係る会計基準の適用などの変更があります。)
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結子会社数 66社(平成17年3月期末に対し 6社増 1社減)
 持分法適用会社数 2社(平成17年3月期末と同じ)

2. 平成18年 3月期第3四半期(9ヶ月累計)の財務・業績の概況(平成17年 4月 1日 ~ 平成17年 12月 31日)

(1)連結経営成績

(注)本決算短信の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	558,432	3.8	5,393	-	6,167	-	2,653	-
17年3月期第3四半期	537,764	3.8	10,568	-	12,657	-	7,723	-
(参考)17年3月期	844,200		26,818		22,222		7,797	

	1株当たり 四半期(当期) 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	3.71	-
17年3月期第3四半期	10.80	-
(参考)17年3月期	10.69	-

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	961,626	241,751	25.1	338.08
17年3月期第3四半期	891,830	181,582	20.4	253.86
(参考)17年3月期	882,412	195,741	22.2	273.47

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	28,303	1,958	22,590	21,235
17年3月期第3四半期	6,098	9,143	3,571	20,758
(参考)17年3月期	42,274	3,794	49,741	16,215

3. 平成18年 3月期の連結業績予想(平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月 31日)

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	886,000	38,000	37,000	16,000

	1株当たり予想 当期純利益
	円 銭
通 期	22.17

(注)上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の4ページを参照して下さい。

平成 17 年度第 3 四半期の連結業績概況

経営成績

当第 3 四半期における富士電機グループを取り巻く経営環境は、国内民間需要に支えられた景気回復、円安・ドル高の為替動向を背景として、総じて順調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は前年同期比 9.0% 増の 1,891 億円となりました。

部門別には、国内民間設備投資やアジアのエネルギー需要の高まりを受け、一般産業や発電分野において好調に推移した「電機システム」部門、器具分野、駆動制御分野ともに好調に推移した「機器・制御」部門、ディスク媒体分野が大幅に伸長した「電子デバイス」部門において前年同期を上回りました。一方、「リテイルシステム」部門は、新紙幣発行に伴う需要の一巡等により、自販機および通貨機器が減少し、前年同期を下回りました。

損益面では、売上高の増加に加え、グループを挙げての原価低減の取り組みや為替影響により、当社グループの連結営業損益は、前年同期に対し大幅に改善し、20 億 61 百万円（前年同期 45 億 94 百万円）となりました。

部門別には、経営体質強化に向けた諸施策により差益率が改善した「電機システム」部門、ディスク媒体分野が大幅に改善した「電子デバイス」部門において、前年同期に対し好転しました。「機器・制御」部門は、国内販売網の再編に係る費用を織り込み、前年同期並にとどまりました。「リテイルシステム」部門は、売上高の減少により、前年同期に対し悪化しました。

また、経常損益は 24 億 48 百万円（同 49 億 3 百万円）、当期純損益は 33 億 98 百万円（同 25 億 12 百万円）と、いずれも大幅な改善を図ることができました。

なお、9 ヶ月累計では、売上高は、「電機システム」、「電子デバイス」、「リテイルシステム」の各部門で前年同期を上回りましたが、電源事業の移管影響を受けた「機器・制御」部門は減少し、全体では前年同期比 3.8% 増の 5,584 億円となりました。

営業損益は、全部門において改善が図られた結果、53 億 93 百万円（前年同期 105 億 68 百万円）となり、経常損益は 61 億 67 百万円（同 126 億 57 百万円）、当期純損益は 26 億 53 百万円（同 77 億 23 百万円）となりました。

【セグメント別状況】

《電機システム》

当部門の売上高は前年同期比 22.7% 増の 688 億円となり、営業損益は前年同期に対し 35 億 52 百万円改善し、43 億 89 百万円となりました。

e - ソリューション分野では、売上高は物流センター向け情報システムの大口案件などの実績を挙げた結果、前年同期を上回り、営業損益は改善しました。

環境システム分野では、売上高は水処理システムおよびリサイクルシステムの大口案件の増加により、前年同期を上回りました。営業損益は販管費削減に努めた結果、大幅に改善しました。

産業・交通システム分野では、民間設備投資が堅調に推移するなか、売上高は鉄鋼を中心とした素材産業向け電気設備などで実績を挙げ、前年同期を大きく上回りました。営業損益は経費圧縮や電源事業の再編効果などにより好転しました。

発電プラント分野では、アジアを中心としたエネルギー需要の高まりを背景として、売上高は海外向け火力発電設備の大口案件の実績により、前年同期を大幅に上回りました。営業損益はコストダウンのさらなる徹底により改善しました。

工事部門では、売上高は官公庁向け案件の減少により前年同期を下回りました。営業損益は採算性の向上により改善しました。

なお、9ヶ月累計では、売上高は、e-ソリューション分野、工事部門が前年同期を下回った一方、環境システム分野、産業・交通システム分野、発電プラント分野が前年同期を上回った結果、前年同期比4.3%増の1,981億円となりました。営業損益は全分野において改善が図られ、前年同期に対し73億78百万円改善し、169億99百万円となりました。

《機器・制御》

当部門の売上高は、前年同期比5.1%増の453億円となり、営業損益は同1.4%増の17億45百万円となりました。

器具分野では、国内市場の売上高は、好調業種に対する拡販、戦略機種の新機種への切替促進、拡販展開により、引き続き好調に推移しました。また、海外市場における売上高も、グローバル対応製品の拡販により伸長しました。これらの結果、当分野の売上高は電磁開閉器、操作表示器、低圧遮断器などの主要機種を中心に前年同期を上回り、営業損益も前年同期を上回りました。

駆動制御分野では、国内市場の売上高は、自動車・工作機械向けの好調持続、新商品の展開等により、インバータ、プログラマブルコントローラ、プログラマブル表示器が前年同期を上回りましたが、半導体製造装置・射出成形機向けの市況の停滞等により、サーボシステムが伸び悩みました。また、海外市場における売上高は、インバータは米国向けが好調に推移したものの、中国向けを中心に減少しました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は前年同期を若干下回りました。

なお、9ヶ月累計では、売上高は、電源事業の移管影響により器具分野が前年同期を下回りましたが、駆動制御分野は前年同期を上回りました。その結果、売上高は前年同期比2.0%減の1,291億円となりました。営業損益は、器具分野の改善を主因として同7.5%増の50億円となりました。

《電子デバイス》

当部門の売上高は前年同期比18.1%増の428億円となり、営業損益は、前年同期に対し30億17百万円増の40億51百万円となりました。

半導体分野では、自動車電装関連は、自動車業界の好調を受け、高機能MOSFETが順調に推移し、前年同期を上回りました。産業分野関連では、一部顧客の新製品採用時期の延期や汎用インバータの在庫調整の影響により、前年同期を大きく下回りました。情報・電源機器関連では、従来のCRTテレビ・モニタ関連や銀塩カメラ向けの製品が大幅に減少しましたが、プラズマディスプレイ用のドライバICが大幅に伸長し、前年同期を大きく上回りました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は価格下落や資本費の増加等により前年同期を下回りました。

ディスク媒体分野では、HDD（磁気記録装置）の出荷台数が好調に推移する中、3.5インチアルミ媒体において主力の一枚当たり80ギガバイトの製品に120ギガバイト製品を加え、生産設備をフル稼働させるとともに、2.5インチガラス媒体も順調に生産を拡大した結果、当分野の売上高は前年同期を大きく上回り、営業損益も大幅に改善しました。

画像デバイス分野では、中国・深圳への生産機能の集約と量産体制の構築による売上拡大を図っております。感光体は、カラープリンタの普及に伴う需要増により伸長し、カラー化対応のユニット関連商品も好調に推移した結果、当分野の売上高は前年同期を上回り、営業損益も前年同期に対し改善しました。

なお、9ヶ月累計では、売上高は、半導体分野が減収となったものの、ディスク媒体分野が大幅に伸長し、また画像デバイス分野も前年同期を上回った結果、前年同期比11.1%増の1,188億円となりました。営業損益は、半導体分野が悪化したものの、ディスク媒体分野が大幅に好転し、画像デバイス分野も改善した結果、同71.5%増の106億54百万円となりました。

《リテイルシステム》

当部門の売上高は前年同期比 11.8%減の 363 億円となり、営業損益は前年同期に対し 12 億 17 百万円悪化し、5 億円となりました。

自販機・フード機器・通貨機器分野では、主力の缶自販機とカップ自販機は、新紙幣発行に伴う需要の一巡により減少し、また、たばこ自販機は、大口案件の売上が収束したことなどにより、前年同期を下回りました。通貨機器は、非接触 IC カード機器が伸長しましたが、新紙幣発行に伴う需要一巡の影響を受け、紙幣識別装置、釣銭機、レジャー機器が大幅に減少しました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期を下回り、営業損益も前年同期に対し悪化しました。

コールドチェーン機器分野では、スーパーマーケット向けは、依然として厳しい事業環境が続いておりますが、積極的な新規顧客開拓により、売上高は前年同期に対し微増となりました。コンビニエンスストア向けは、大手チェーンの新規出店が微増にとどまるなか、新業態店舗の店舗一括受注、および商社との協業により既存顧客からの受注拡大に努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。また、ユニット工法店舗「エコロユニット」は、新規顧客の獲得により伸長しました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は、競争激化に伴う市場価格の低下により前年同期並となりました。

なお、9 ヶ月累計では、売上高は、自販機・フード機器・通貨機器分野が前年同期を下回ったものの、コールドチェーン機器分野が前年同期を上回った結果、前年同期比 0.6%増の 1,239 億円となりました。営業損益は、自販機・フード機器・通貨機器分野におけるトータルコストダウン効果などにより、同 36.1%増の 48 億 62 百万円となりました。

《その他》

当部門の売上高は、人事・総務、人材派遣の共通サービス会社が連結対象となった影響等により、前年同期比 13.0%増の 100 億円となりました。営業損益は、前年同期に対し 2 億 8 百万円改善し、2 億 76 百万円となりました。

9 ヶ月累計では、売上高は前年同期比 22.5%増の 349 億円となり、営業損益は前年同期に対し 5 億 27 百万円改善し、12 億 29 百万円となりました。

財 政 状 態

当第 3 四半期末の総資産は 9,616 億円となり、当上半期末に比べ 620 億円増加しました。

資産の部においては、売上債権が減少する一方で、プラント品の売上が第 4 四半期末に集中することを主因として、棚卸資産が 193 億円増加し、流動資産は 220 億円増加しました。また、その他有価証券の時価評価の増加を主因として、投資その他の資産が 348 億円増加し、固定資産は 400 億円増加しました。

負債の部では、顧客からの前受金の増加、その他有価証券の時価評価の増加影響などに伴い、負債合計は 392 億円増加しました。

資本の部は、利益剰余金が 12 億円増加するとともに、その他有価証券評価差額金が 209 億円増加した結果、当第 3 四半期末では 2,417 億円となり、資本合計は 228 億円増加しました。株主資本比率は、当上半期末に比べ 0.8 ポイント増加し、25.1%となりました。

また、当第 3 四半期のフリー・キャッシュ・フローは 64 億円の資金の増加（前年同期 25 億円の資金の増加）となりました。

平成 17 年度通期の連結業績見通し

通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は、前回発表（平成 17 年 10 月 27 日）の見通しを 10 億円上回り、8,860 億円となる見込みです。部門別には、「電機システム」部門は、発電プラント分野の増加を主因として前回見通しを上回る見込みです。「機器・制御」部門は、器具分野、駆動制御分野ともに前回見通しを上回る見込みです。「電子デバイス」部門は、半導体分野が減少するものの、ディスク媒体分野および画像デバイス分野が好調に推移しており、前回見通しを上回る見込みです。「リテイルシステム」部門は前回見通しのとおりです。

損益面では、営業利益は前回見通しを 10 億円上回り、380 億円となる見込みです。部門別には、「電機システム」部門は、e - ソリューション分野の悪化を主因として前回見通しを下回るものの、「電子デバイス」部門は、ディスク媒体分野の改善により前回見通しを上回る見込みです。また、経常利益は、前回見通しに対し 10 億円増加し、370 億円となる見込みです。

なお、第 4 四半期の対米ドル為替円レートは 110 円 / ドルを前提としています（前回 105 円 / ドル）。

< 平成 17 年度連結業績見通し >

	平成 17 年度			平成 16 年度 実績
	前回発表(10/27)	今回発表(1/26)	差異	
売上高	8,850	8,860	+ 10	8,442
営業利益	370	380	+ 10	268
経常利益	360	370	+ 10	222
当期純利益	160	160	0	77

(単位：億円)

< 連結部門別売上高 >

	平成 17 年度			平成 16 年度 実績
	前回発表(10/27)	今回発表(1/26)	差異	
電機システム	3,940	3,950	+ 10	3,747
機器・制御	1,770	1,790	+ 20	1,782
電子デバイス	1,660	1,690	+ 30	1,432
リテイルシステム	1,630	1,630	0	1,681
その他	510	510	0	457
消去	660	710	50	659
合計	8,850	8,860	+ 10	8,442

(単位：億円)

< 連結部門別営業利益 >

	平成 17 年度			平成 16 年度 実績
	前回発表(10/27)	今回発表(1/26)	差異	
電機システム	90	75	15	32
機器・制御	80	80	0	66
電子デバイス	135	160	+ 25	94
リテイルシステム	60	60	0	74
その他	20	20	0	17
消去又は全社	15	15	0	17
合計	370	380	+ 10	268

(単位：億円)

注) 上記の業績見通しは、市場における当社製品の需給の急激な変動、米ドルを中心とした対円為替相場の変動、日本の株式相場の変動などにより、実際の業績と異なる場合があり得ることをご承知置き願います。

以上

平成17年度 第3四半期 連結決算概要

(単位：百万円)

	第3四半期 (10月～12月)			9ヶ月累計 (4月～12月)		
	平成17年度	平成16年度	前年同期比 (%)	平成17年度	平成16年度	前年同期比 (%)
売上高	189,104	173,524	109	558,432	537,764	104
営業損益	2,061	4,594	-	5,393	10,568	-
経常損益	2,448	4,903	-	6,167	12,657	-
当期純損益	3,398	2,512	-	2,653	7,723	-
1株当たり 当期純損益	4円75銭	3円51銭	-	3円71銭	10円80銭	-

(注) 平成17年度第3四半期の連結子会社数は 66社 (平成16年度第3四半期 61社)
 平成17年度第3四半期の持分法適用会社数は 2社 (平成16年度第3四半期 2社)

比較連結損益計算書

【第3四半期】

(単位：百万円)

	17年度第3四半期 (17年10月～17年12月)		16年度第3四半期 (16年10月～16年12月)		増 減	前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)		
売 上 高	189,104	100.0	173,524	100.0	15,580	109.0
売 上 原 価	149,541	79.1	139,693	80.5	9,848	107.0
売 上 総 利 益	39,562	20.9	33,831	19.5	5,731	116.9
販売費及び一般管理費	37,501	19.8	38,426	22.1	925	97.6
営 業 損 益	2,061	1.1	4,594	2.6	6,655	-
営 業 外 収 益	1,645	0.9	1,433	0.8	212	114.8
(受取利息・配当金)	(915)		(805)		(110)	
(雑 収 入)	(729)		(628)		(101)	
営 業 外 費 用	1,258	0.7	1,742	1.0	484	72.2
(支 払 利 息)	(687)		(720)		(33)	
(雑 支 出)	(571)		(1,022)		(451)	
経 常 損 益	2,448	1.3	4,903	2.8	7,351	-
特 別 利 益	2,279		456		1,823	
特 別 損 失	285		141		144	
税金等調整前当期純損益	4,441	2.3	4,588	2.6	9,029	-
法 人 税 等	1,231		1,848		3,079	
少 数 株 主 損 益	187		227		40	
当 期 純 損 益	3,398	1.8	2,512	1.4	5,910	-

比較連結損益計算書

【9ヶ月累計】

(単位：百万円)

	17年度9ヶ月累計 (17年4月～17年12月)		16年度9ヶ月累計 (16年4月～16年12月)		増 減	前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)		
売 上 高	558,432	100.0	537,764	100.0	20,668	103.8
売 上 原 価	439,652	78.7	434,600	80.8	5,052	101.2
売 上 総 利 益	118,780	21.3	103,164	19.2	15,616	115.1
販売費及び一般管理費	113,387	20.3	113,732	21.2	345	99.7
営 業 損 益	5,393	1.0	10,568	2.0	15,961	-
営 業 外 収 益	5,077	0.9	4,038	0.7	1,039	125.7
(受取利息・配当金)	(2,562)		(2,060)		(502)	
(雑 収 入)	(2,514)		(1,978)		(536)	
営 業 外 費 用	4,303	0.8	6,127	1.1	1,824	70.2
(支 払 利 息)	(2,152)		(2,258)		(106)	
(雑 支 出)	(2,150)		(3,868)		(1,718)	
経 常 損 益	6,167	1.1	12,657	2.4	18,824	-
特 別 利 益	3,867		6,763		2,896	
特 別 損 失	5,025		8,081		3,056	
税金等調整前当期純損益	5,009	0.9	13,974	2.6	18,983	-
法 人 税 等	2,752		5,411		8,163	
少 数 株 主 損 益	396		839		443	
当 期 純 損 益	2,653	0.5	7,723	1.4	10,376	-

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

	17年度第3四半期末 (17年12月31日)		17年度上半期末 (17年9月30日)		増 減	平成16年度末 (17年3月31日)	
		構成比(%)		構成比(%)			構成比(%)
(資産の部)							
流動資産	439,678	45.7	417,655	46.4	22,023	437,649	49.6
現金及び預金	21,348		17,978		3,370	16,338	
受取手形及び売掛金	180,771		191,334		10,563	241,820	
棚卸資産	185,120		165,808		19,312	135,076	
その他	52,437		42,534		9,903	44,414	
固定資産	521,929	54.3	481,881	53.6	40,048	444,690	50.4
有形固定資産	151,021		145,610		5,411	150,903	
無形固定資産	7,846		8,093		247	7,803	
投資その他の資産	363,061		328,177		34,884	285,983	
繰延資産	18	0.0	36	0.0	18	72	0.0
資産合計	961,626	100.0	899,572	100.0	62,054	882,412	100.0
(負債の部)							
流動負債	508,636	52.9	460,160	51.1	48,476	468,012	53.0
支払手形及び買掛金	155,010		141,241		13,769	176,575	
短期借入金	77,263		66,683		10,580	74,343	
その他	276,363		252,235		24,128	217,093	
固定負債	202,695	21.1	211,880	23.6	9,185	210,572	23.9
社債	80,000		100,000		20,000	120,000	
長期借入金	43,302		46,884		3,582	47,090	
その他	79,393		64,995		14,398	43,482	
負債合計	711,331	74.0	672,041	74.7	39,290	678,584	76.9
(少数株主持分)							
少数株主持分	8,543	0.9	8,635	1.0	92	8,086	0.9
(資本の部)							
資本金	47,586		47,586		-	47,586	
資本剰余金	46,712		46,712		0	46,711	
利益剰余金	73,065		71,812		1,253	74,575	
其他有価証券評価差額金	83,290		62,386		20,904	36,957	
為替換算調整勘定	2,038		2,773		735	3,292	
自己株式	6,866		6,828		38	6,797	
資本合計	241,751	25.1	218,895	24.3	22,856	195,741	22.2
負債、少数株主持分及び資本合計	961,626	100.0	899,572	100.0	62,054	882,412	100.0
金融債務残高	301,565	31.4	302,568	33.6	1,003	318,433	36.1

比較連結キャッシュ・フロー計算書

【第3四半期】

(単位：百万円)

	17年度第3四半期 (17年10月～17年12月)	16年度第3四半期 (16年10月～16年12月)	増 減
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損益	4,441	4,588	9,029
減価償却費	3,817	4,257	440
受取利息及び受取配当金	915	805	110
支払利息	687	720	33
売上債権の増減額	11,153	17,616	6,463
棚卸資産の増減額	18,845	25,287	6,442
仕入債務の増減額	12,970	3,077	9,893
前受金の増減額	7,158	11,262	4,104
その他	9,832	3,269	6,563
小計	10,635	2,982	7,653
利息及び配当金の受取額	967	825	142
利息の支払額	909	681	228
法人税等の支払額	49	3,039	2,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,742	6,165	4,577
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の取得による支出	5,796	2,892	2,904
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の売却による収入	3,747	2,189	1,558
その他	2,221	2,909	688
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,270	3,611	659
(+ フリー・キャッシュ・フロー)	〔 6,471 〕	〔 2,554 〕	〔 3,917 〕
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額	9,260	2,276	6,984
コマーシャルペーパーの純増減額	8,000	4,500	12,500
長期借入れ	100	3,500	3,400
長期借入金の返済	2,736	2,484	252
その他	2,223	1,807	416
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,599	5,984	9,583
・現金及び現金同等物に係る換算差額	497	173	670
・現金及び現金同等物の増減額 (+ + +)	3,369	8,365	4,996
・現金及び現金同等物の期首残高	17,866	12,373	5,493
・連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	-	18	18
・現金及び現金同等物の期末残高	21,235	20,758	477

比較連結キャッシュ・フロー計算書

【9ヶ月累計】

(単位：百万円)

	17年度9ヶ月累計 (17年4月～17年12月)	16年度9ヶ月累計 (16年4月～16年12月)	増 減
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損益	5,009	13,974	18,983
減価償却費	11,058	12,497	1,439
受取利息及び受取配当金	2,562	2,060	502
支払利息	2,152	2,258	106
売上債権の増減額	61,924	74,157	12,233
棚卸資産の増減額	48,120	45,325	2,795
仕入債務の増減額	21,514	30,404	8,890
前受金の増減額	29,393	23,619	5,774
その他	6,780	11,217	4,437
小計	30,560	9,550	21,010
利息及び配当金の受取額	2,606	2,082	524
利息の支払額	2,364	2,207	157
法人税等の支払額	2,499	3,326	827
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,303	6,098	22,205
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の取得による支出	12,639	15,313	2,674
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の売却による収入	11,869	9,903	1,966
その他	1,188	3,733	2,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,958	9,143	7,185
(+ フリー・キャッシュ・フロー)	[26,344]	[3,045]	[29,389]
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	4,009	5,644	9,653
コマーシャルペーパーの純増減額	16,000	9,200	25,200
長期借入れ	1,600	4,948	3,348
長期借入金の返済	8,069	8,368	299
その他	4,130	3,706	424
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,590	3,571	19,019
・現金及び現金同等物に係る換算差額	792	102	690
・現金及び現金同等物の増減額 (+ + +)	4,546	6,513	11,059
・現金及び現金同等物の期首残高	16,215	27,240	11,025
・連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	474	30	444
・現金及び現金同等物の期末残高	21,235	20,758	477

セグメント情報

【第3四半期】

(単位：百万円)

		17年度第3四半期		16年度第3四半期		前年同期比 (%)
		(17年10月～17年12月)	構成比(%)	(16年10月～16年12月)	構成比(%)	
部 門 別 売 上 高	電機システム	68,811	34	56,061	30	123
	機器・制御	45,366	22	43,161	23	105
	電子デバイス	42,879	21	36,303	20	118
	リテイルシステム	36,307	18	41,154	22	88
	その他	10,000	5	8,846	5	113
	小計	203,365	100	185,527	100	110
	消去	14,261	-	12,002	-	-
	合計	189,104	-	173,524	-	109
部 門 別 営 業 損 益	電機システム	4,389	-	7,941	-	-
	機器・制御	1,745	-	1,721	-	101
	電子デバイス	4,051	-	1,034	-	392
	リテイルシステム	500	-	717	-	-
	その他	276	-	68	-	406
	小計	1,182	100	4,399	100	-
	消去又は全社	878	-	194	-	-
	合計	2,061	-	4,594	-	-

セグメント情報

【9ヶ月累計】

（単位：百万円）

		17年度9ヶ月累計		16年度9ヶ月累計		前年同期比 (%)
		(17年4月～17年12月)	構成比(%)	(16年4月～16年12月)	構成比(%)	
部門別 売上高	電機システム	198,196	33	189,942	33	104
	機器・制御	129,173	21	131,831	23	98
	電子デバイス	118,832	20	106,922	18	111
	リテイルシステム	123,973	20	123,221	21	101
	その他	34,987	6	28,563	5	122
	小計	605,162	100	580,481	100	104
	消去	46,730	-	42,716	-	-
	合計	558,432	-	537,764	-	104
部門別 営業 損益	電機システム	16,999	-	24,377	-	-
	機器・制御	5,000	-	4,651	-	108
	電子デバイス	10,654	-	6,211	-	172
	リテイルシステム	4,862	-	3,572	-	136
	その他	1,229	-	702	-	175
	小計	4,746	100	9,238	100	-
	消去又は全社	646	-	1,329	-	-
	合計	5,393	-	10,568	-	-

平成17年度 第3四半期 連結決算補足説明資料

(単位：億円)

1. 決算概要

	平成17年度				平成16年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
売上高	1,891	109.0%	8,860	105.0%	1,735	101.9%	8,442	98.6%
営業利益	20	-	380	141.7%	45	-	268	153.7%
経常利益	24	-	370	166.5%	49	-	222	159.5%
当期純利益	33	-	160	205.2%	25	-	77	141.3%

2. 連結子会社数・持分法適用会社数

	平成17年度		平成16年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通期
連結子会社数	66	67	61	61
持分法適用会社数	2	2	2	2

3. 一株当たり当期純利益

	平成17年度		平成16年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通期
一株当たり当期純利益(円)	4.75	22.17	3.51	10.69

4. 平均為替レート(US\$)

	平成17年度		平成16年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通期
平均為替レート(円)	117.35	111.58	105.96	107.55

5. 部門別売上高

	平成17年度				平成16年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
電機システム	688	122.7%	3,950	105.4%	560	90.7%	3,747	93.0%
機器・制御	453	105.1%	1,790	100.4%	431	104.2%	1,782	106.1%
電子デバイス	428	118.1%	1,690	118.0%	363	107.8%	1,432	110.5%
リテイルシステム	363	88.2%	1,630	97.0%	411	124.0%	1,681	111.5%
その他	100	113.0%	510	111.5%	88	58.6%	457	60.4%
小計	2,033	109.6%	9,570	105.1%	1,855	100.2%	9,101	98.1%
消去	142	-	710	-	120	-	659	-
合計	1,891	109.0%	8,860	105.0%	1,735	101.9%	8,442	98.6%

(注) 各部門の売上高には、部門間の内部売上高を含めて表示しています。

6. 部門別営業利益

	平成17年度				平成16年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
電機システム	43	-	75	234.1%	79	-	32	640.8%
機器・制御	17	101.4%	80	120.3%	17	23.6倍	66	279.7%
電子デバイス	40	391.8%	160	168.5%	10	41.3%	94	97.1%
リテイルシステム	5	-	60	80.5%	7	-	74	358.6%
その他	2	405.9%	20	115.3%	0	-	17	74.5%
小計	11	-	395	138.4%	43	-	285	167.2%
消去又は全社	8	-	15	-	1	-	17	-
合計	20	-	380	141.7%	45	-	268	153.7%

7. 研究開発費

	平成 17 年度				平成 16 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
		前年同期比		前期比		前年同期比		前期比
電機システム	17	60.8%	97	105.7%	29	150.4%	91	88.7%
機器・制御	9	79.0%	38	102.6%	12	110.0%	37	82.9%
電子デバイス	33	122.2%	115	132.5%	27	131.1%	87	110.8%
リテイルシステム	11	77.7%	39	104.0%	14	134.0%	37	81.6%
その他	0	-	0	-	0	-	0	-
全社（基礎研究等）	1	35.4%	9	55.7%	4	-	17	154.7%
合 計	74	84.2%	300	110.4%	88	140.6%	272	95.3%
対売上高比率（%）	3.9%	-	3.4%	-	5.1%	-	3.2%	-

8. 設備投資額

	平成 17 年度				平成 16 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
		前年同期比		前期比		前年同期比		前期比
電機システム	6	91.8%	43	114.8%	7	39.4%	37	79.4%
機器・制御	6	105.5%	44	105.9%	6	123.9%	41	103.6%
電子デバイス	111	261.9%	429	187.4%	42	180.1%	229	163.1%
リテイルシステム	9	107.1%	44	135.3%	8	128.8%	33	122.1%
その他	2	44.2%	17	128.4%	5	180.4%	13	93.1%
全社（共通）	0	-	2	119.5%	0	-	1	-
合 計	135	195.6%	580	162.8%	69	123.9%	356	132.2%
内リース取得	44	95.2%	329	145.8%	47	139.3%	226	148.5%

（注）設備投資額は、有形固定資産への投資額とリース契約による取得額の合計値です。

9. 減価償却費、支払リース料

	平成 17 年度				平成 16 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
		前年同期比		前期比		前年同期比		前期比
電機システム	12	104.9%	52	109.5%	12	-	48	-
機器・制御	11	106.5%	44	105.8%	10	-	41	-
電子デバイス	44	100.1%	176	103.1%	44	-	171	-
リテイルシステム	9	99.1%	36	99.7%	9	-	36	-
その他	5	105.0%	21	95.5%	5	-	22	-
全社（共通）	0	-	2	72.4%	0	-	3	-
合 計	83	101.6%	333	103.2%	82	-	323	110.9%
内支払リース料	52	117.9%	203	113.2%	44	-	180	131.4%

（注1）減価償却費は有形固定資産の減価償却費です。

（注2）支払リース料は生産設備の支払リース料です。

10. 期末従業員数（定期社員除く）

	平成 17 年度		平成 16 年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通 期
電機システム	10,252	10,201	10,488	10,175
機器・制御	5,026	5,121	4,971	4,968
電子デバイス	5,202	5,404	4,651	4,689
リテイルシステム	3,012	3,026	3,000	2,977
その他	1,792	1,771	1,655	1,659
本部（共通）	131	133	134	129
合 計	25,415	25,656	24,899	24,597